

学会発表における利益相反開示例 - 1

利益相反開示

演題名:
ウイルス学会における利益相反管理と開示について

第73回 日本ウイルス学会学術集会
2026年 11月2日

筆頭発表者: 学会 太郎(国立健康危機管理研究機構)

演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません

日本ウイルス学会利益相反指針に規定された過去1年間の
「申告・開示すべき事項」に該当する事項がない場合。
発表は英語でも、COI開示は日本語でOK。

COI Disclosure

Title: COI disclosure policy of the Japanese Society for Virology

The 73rd Annual Meeting of the Japanese Society for Virology
2 November, 2026

John Smith (Japan Institute for Health Security)

I have no potential conflicts of interest in relation to this presentation

学会発表における利益相反開示例 - 3

利益相反開示

演題名: ウイルス学会利益相反管理と開示について

第73回日本ウイルス学会学術集会2026年 11月2日

筆頭発表者: 学会 太郎

本演題発表に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業として;

1. ○○○株式会社からの特許権使用料 (学会太郎)
2. 一般財団法人○○○からの講演料 (学会太郎)
3. 「×××」誌原稿料 (○○○株式会社) (学会太郎)
4. △△△株式会社株式売却益 (学会花子; 配偶者)
5. 一般財団法人○○○から×大学への奨学寄付金 (学会太郎 所属)
6. 共同発表者△△△は、○○○株式会社所属 (併任)

日本ウイルス学会利益相反指針に規定された「申告・開示すべき事項」に該当する事項がある場合、筆頭発表者は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、産学連携研究との相手先との関係について、過去1年間における利益相反状態を開示する。共同発表者(非学会員も含む)に産学連携研究の相手先の正規職員が含まれる場合、所属を明示する。

sample – 4

Disclosure of Conflict of Interest (COI)

Title: COI disclosure policy of the Japanese Society for Virology

The 73rd Annual Meeting of the Japanese Society for Virology
2 November, 2026

John Smith (Japan Institute for Health Security)

I have the following financial relationships to disclose;

1. Patent royalties : XXXX, Inc.
2. Honoraria (lecture fee) from:
3. Honoraria (manuscript fee) from:
4. Stockholder in: YYY Corporation, ZZZ Corporation
5. Patents and royalties from: YYY Corporation
6. Grant/Research funding from: YYY Corporation
7. Co-author is affiliated with : WWW Corporation